

製造業及び物流関連業 企業による 「沖縄力発見ツアー2015」

～沖縄への投資促進や新たな産業の創出・振興を目指して～



酒井政務官



那覇空港貨物ターミナルビル（ANA）の視察

今回のツアーでは、那覇空港貨物ターミナルビル（ANA）、国際ロジスティクスセンター4号棟及び那覇港国際コンテナターミナル等、沖縄国際物流ハブの中心となる施設の視察を行いました。

各参加者は、県内企業、大学・研究機関や業界団体等との情報交換を行い、相互の交流を深めました。

今回のツアーでは、那覇空港貨物ターミナルビル（ANA）、国際ロジスティクスセンター4号棟及び那覇港国際コンテナターミナル等、沖縄国際物流ハブの中心となる施設の視察を行いました。

各参加者は、県内企業、大学・研究機関や業界団体等との情報交換を行い、相互の交流を深めました。

視察

アジアの地理的優位性を中心 posicionando en Asia. La prefectura de Okinawa es un centro logístico importante, incluyendo el edificio de terminal de carga de ANA y el centro logístico internacional de Naha. Los participantes pudieron observar las instalaciones y realizar intercambios de información con las empresas locales y las universidades.



株式会社沖縄先端加工センターの視察

内閣府では、今回沖縄力発見ツアードuring the tour. The participants observed the facilities and conducted information exchanges with local companies and universities.

企業立地プレゼンテーション

内閣府では、今回沖縄力発見ツアードuring the tour. The participants observed the facilities and conducted information exchanges with local companies and universities.

内閣府では、今回沖縄力発見ツアードuring the tour. The participants observed the facilities and conducted information exchanges with local companies and universities.

ツアー参加者からの声

ツアー参加者からは、税制措置や人材確保の観点から、製造業の立地の可能性はあると思われる。

△LCCの増便や沖縄貨物ハブによるネットワークの更なる拡充により、沖縄県を通じてアジアの人・モノの流れが一層高まるのではないか。

△沖縄の地理的優位性を活用し、製造業の誘致（共同出資）を検討したい。沖縄の優位性に関する本土の認識が未だ低いと思われるので、引き続き粘り強くPR活動を行っていく必要があるのではないか。

△沖縄の地理的優位性を活用し、製造業の誘致（共同出資）を検討したい。沖縄の優位性に関する本土の認識が未だ低いと思われるので、引き

のビジネス展開におけるメリットや課題等についてプレゼンをしていた。抛点としての可能性を実感していた参加者は、各立地企業との活発な意見交換を行いました。



ワーキング・ディナーにおける意見交換



立地企業からのプレゼンテーション

内閣府では、2月4日から2月5日にかけて、県外の製造業及び物流関連業の代表者等の方々に沖縄の豊かな地域資源や優れたビジネス環境等を実感していただく、「沖縄力発見ツアー2015」を実施しました。

今回のツアーでは県外企業17社が参加し、那覇空港貨物ターミナルビルや那覇港国際コンテナターミナル等の国際物流拠点施設の視察を行うとともに、株式会社沖縄先端加工センターの視察や物流特区内に立地する製造業等三社からのプレゼンテーション、意見交換等を行いました。

ワーキング・ディナー

主要都市へ配達することが可能となっています。

参加者は、各施設において沖縄国際物流ハブの概要や今後の方針について説明を受けたほか、実際に貨物の積み替えが行われる貨物上屋内や港湾の視察を行うなど、沖縄の物流拠点としての可能性を実感していた参加者は、各立地企業との活発な意見交換を行いました。